

淀川水系瀬田川下流洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

1 説明文

- (1) この図は、淀川水系瀬田川の洪水予報区間のうち瀬田川洗堰より下流の区域について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、公費時点の瀬田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により瀬田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、豪雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局淀川事務所
- (2) 公表年月日 平成29年3月21日
- (3) 告示番号 国土交通省近畿地方整備局告示第42号
- (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (5) 対象となる洪水予報河川
・淀川水系瀬田川（実施区域）
定界：瀬田川洗堰から大津市瀬津二丁目341番3地先まで
右岸：瀬田川洗堰から大津市石山南隣町1220番1地先まで
- (6) 算定の前提となる洪水 大戸川流域の9時間総雨量433mm
- (7) 関係市町村 大津市

位置図



S=1:10,000

凡例

浸水深が0.5m以上となる時間(ランク別)

～ 12時間

12時間～ 24時間

河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

※本地図は大津市基盤地図データ（平成27年）を使用しています。